

記載例

様式第2号(第6条関係)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先)
諏訪市長

申請者(自署又は記名押印)

住所又は所在地 **諏訪市〇〇△丁目〇番地×号**

名称及び代表者名又は氏名

〇〇区 区長 〇〇 〇〇 (署名)

補助金等交付申請書

下記のとおり **諏訪市がんばる地域支援金** の補助金等を交付されたく申請します。

記

**別紙「事業実施計画書」に記載した金額
(千円単位) を記載してください。**

1 補助金等交付申請額 **120,000** 円

2 補助事業等の目的、概要、その効果

別紙「諏訪市がんばる地域支援金事業実施計画書」のとおり

3 補助事業等の経費の使用方法(収支の計画)及び補助事業等の遂行に関する計画(事業計画)

別紙「諏訪市がんばる地域支援金事業実施計画書」のとおり

4 補助事業等の完了予定日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

令和〇〇年度 諏訪市がんばる地域支援金 事業実施計画書

下記は一例ですが、
この計画書をもとに審査
しますので、事業内容が
分かるように具体的に記
載してください。

団体名称 〇〇区

申請者氏名（役職） 区長 〇〇 〇〇

申請者住所 諏訪市〇〇△丁目□番地×号

申請者連絡先 〇〇-〇〇〇〇

※この事業実施計画書をもとに審査をしますので、具体的に記載してください。

1. 事業の計画

提案事業の名称	地域課題の解決に向けたまちづくり協議会の立上げ及び将来ビジョンの策定	
事業区分 (どちらかに☑)	☒ 地域の発展・活性化事業	☐ 課題解決ハード事業
申請回数 (どちらかに☑)	同一事業について、諏訪市がんばる地域支援金の活用は、 ☒ 1 回目 ☐ 2 回目（リニューアル事業）	
提案事業の内容	①地域の現状及び課題と事業の目的について ※どのような現状で、どのような課題があるのか、また本事業の目的について記載してください。 ○ 少子高齢化の流れの中で、役員のなり手不足や地域活動に参画する区民が減少している。 ○ 人材不足や事業の硬直化・マンネリ化等、区運営や地域活動が停滞してきており、見直しの必要性は感じるが協議の場が無く、具体的動きもない。 ○ 将来の地域ビジョンがなく、地域課題の共有がなされていない。 ○ 地域を見直して地域課題を洗い出し、共有する協議の場を設ける。 ②事業の内容（概要）について ※事業の内容と方法について記載してください。 ※地域の発展・活性化事業の場合は、事業の先駆性（他の地域のモデルになるようなこと）、創意工夫等の特色等について記載してください。 ○ 地域をもう一度見つめ直すために、（仮称）まちづくり協議会を立ち上げる。 ○ （仮称）まちづくり協議会では、地域の魅力や資源、或いは地域課題を洗い出し、地域力が向上するような将来ビジョンの策定に向けてとことん話し合う。 ○ 将来ビジョンが完成したら、印刷して冊子とし、区民に配布する。 ○ またアパートやマンション居住者で加入していない方向けに加入案内チラシを作成し配付すると共に、新たな人材掘り起しと地域活動への参画を促す。 ③事業の効果について ※事業を実施（課題を解決）することにより地域にどのような効果があるのか等について具体的に記載してください。	

	○ 地域を見つめ直すことにより、地域の魅力や資源を再発見し、郷土愛を育む。 ○ 協議の場で話し合うことにより、地域住民意識の共有が図られる。 ○ 将来ビジョンを策定することにより、地域活性化につながる新たな事業が立ち上がったたりするなど、地域がより良くなる。 ○ アパートやマンション居住者が加入することにより、区運営費の増収につながる。 ○ アパートやマンション居住者が地域活動に参画することにより、人材が掘り起こされると共に、新たなパワーが地域に注がれ、地域が活性化して発展する。 ④事業の継続について ※<u>地域の発展・活性化事業の場合は、補助金等が終了した場合に、提案事業をどのように継続していくのか等について具体的に記載してください。</u> ※<u>課題解決ハード事業の場合は、修繕等した施設・備品を今後どのように維持していくのかを具体的に記載してください。</u> ○ 将来ビジョンの策定により、継続的な地域力の向上が期待できる。 ○ （仮称）まちづくり協議会の設置により、地域の見直しや課題解決等継続的な活動ができる。 ⑤特記事項 ※<u>その他特記事項（アピール内容など）を記載してください。</u>
実施期間	交付決定日 ～ 令和〇〇年〇月〇〇日
実施場所	〇〇 地区公民館 ほか〇〇 地区内

※ハード事業を実施する場合には、下記の書類も添付してください。

- ・設計図面として、事業場所を示す位置図、平面・構造・意匠図等（出来上がりのイメージ、色彩、素材等がわかるように）
- ・現況写真として、事業前の事業予定現場を写した写真
- ・事業を発注する場合は見積書
- ・事業実施にあたり関係行政庁等の許可等を要する場合は、その許可書等
- ・土地及び建物の所有その他の利害関係を有する者より、事業実施の承諾を得ていることがわかるもの

2. 収支の計画 <地域の発展・活性化事業>

【支出の内訳】

項目			予算額（円）	内容・説明（単価・数量など積算）
対象経費	ソフト分	印刷製本費	150,000 円	将来ビジョン印刷費、加入案内チラシ印刷費
			円	
			円	
			円	
		小計 A	150,000 円	
	ハード分		円	
			円	
		小計 B	0 円	
対象経費合計 (A+B)		150,000 円		
対象外経費	食糧費	3,000 円	協議会お茶代（@150 円×20 人）	
		円		
	対象外経費合計	3,000 円		
支出総合計 C		153,000 円		

※見積書やカタログなど支出の内容がわかる書類を添付してください。

【事業収入の内訳】（本支援金は記載しないでください。）

項目	予算額（円）	内容・説明
協議会お茶代として	3,000 円	協議会お茶代 (@150 円×20 人)
	円	
事業収入合計 D	3,000 円	

【がんばる地域支援金の計算】

対象経費 ソフト分小計 A	$A \times 4/5 = \textcircled{1}$	対象経費 ハード分小計 B	$B \times 3/4 = \textcircled{2}$	①+②の 千円未満切り捨て E ※上限 300,000 円 (リニューアル事業は 上限 200,000 円)
150,000 円	120,000 円	0 円	0 円	120,000 円

事業収入合計 D	区・自治会の 自己資金 (団体負担額) $C - D = \textcircled{3}$	③の 千円未満切り捨て F
3,000 円	150,000 円	150,000 円

がんばる地域支援金申請額 (EとFのいずれか少ない額)
120,000 円

令和〇〇年度 諏訪市がんばる地域支援金 事業実施計画書

下記は一例ですが、
この計画書をもとに審査
しますので、事業内容が
分かるように具体的に記
載してください。

団体名称 〇〇区
申請者氏名（役職） 区長 〇〇 〇〇
申請者住所 諏訪市〇〇△丁目□番地×号
申請者連絡先 〇〇-〇〇〇〇

※この事業実施計画書をもとに審査をしますので、具体的に記載してください。

1. 事業の計画

提案事業の名称	〇〇区公民館倒木防止伐採事業	
事業区分 (どちらかに☑)	☐ 地域の発展・活性化事業	☒ 課題解決ハード事業
申請回数 (どちらかに☑)	同一事業について、諏訪市がんばる地域支援金の活用は、 ☒ 1 回目 ☐ 2 回目（リニューアル事業）	
提案事業の内容	①地域の現状及び課題と事業の目的について ※どのような現状で、どのような課題があるのか、また本事業の目的について記載してください。 ○ 〇〇区公民館駐車場に昭和初期に植えられた桜の一部が老木化しており、公民館敷地や道路への倒木の危険がある。 ○ 区民の出払いにより桜の剪定を行ってきたが、巨木となって作業の危険度が増しており、業者への委託整備を進めたいが、大きな費用負担となる。 ○ 本事業を実施し、倒木の危険を回避すると共に、当該支援金の活用により費用負担を軽減する。 ②事業の内容（概要）について ※事業の内容と方法について記載してください。 ※地域の発展・活性化事業の場合は、事業の先駆性（他の地域のモデルになるようなこと）、創意工夫等の特色等について記載してください。 ○ 専門業者に委託し、一部の桜の伐採整備を行う。 ③事業の効果について ※事業を実施（課題を解決）することにより地域にどのような効果があるのか等について具体的に記載してください。 ○ 倒木、落下による危険の回避。 ④事業の継続について ※地域の発展・活性化事業の場合は、補助金等が終了した場合に、提案事業をどのように継続していくのか等について具体的に記載してください。	

	※課題解決ハード事業の場合は、修繕等した施設・備品を今後どのように維持していくのかを具体的に記載してください。 ○ 伐採をしない桜については、今後も区で剪定を行っていく。 ⑤特記事項 ※<u>その他特記事項（アピール内容など）</u>を記載してください。
実施期間	交付決定日 ～ 令和〇〇年〇月〇〇日
実施場所	〇〇地区公民館駐車場

※ハード事業を実施する場合には、下記の書類も添付してください。

- ・設計図面として、事業場所を示す位置図、平面・構造・意匠図等（出来上がりのイメージ、色彩、素材等がわかるように）
- ・現況写真として、事業前の事業予定現場を写した写真
- ・事業を発注する場合は見積書
- ・事業実施にあたり関係行政庁等の許可等を要する場合は、その許可書等
- ・土地及び建物の所有その他の利害関係を有する者より、事業実施の承諾を得ていることがわかるもの

2. 収支の計画 <課題解決ハード事業>

【支出の内訳】

項目		予算額（円）	内容・説明（単価・数量など積算）
対象経費	ハード分	委託料	240.000 円 桜の伐採工事費 ※見積書参照
			円
		対象経費合計 A	240.000 円
対象外経費		円	
		円	
		対象外経費合計	円
支出総合計 B		240.000 円	

※見積書やカタログなど支出の内容がわかる書類を添付してください。

【事業収入の内訳】（本支援金は記載しないでください。）

項目	予算額（円）	内容・説明
	円	
	円	
事業収入合計 C	円	

【がんばる地域支援金の計算】

対象経費合計 A	$A \times 1/2 = \textcircled{1}$	$\textcircled{1}$ の 千円未満切り捨て D ※上限 300,000 円
240.000 円	120.000 円	120, 000 円

事業収入合計 C	区・自治会の 自己資金 (団体負担額) $B - C = \textcircled{2}$	$\textcircled{2}$ の 千円未満切り捨て E
0 円	240.000 円	240, 000 円

がんばる地域支援金申請額
(DとEのいずれか少ない額)

120, 000 円